

好奇心のトビラ通信

地球編

いつもお世話になっております。公設塾 minetoです。毎週水曜日に行われている好奇心のトビラ授業の様子を、テーマごとにお送りしていきます！今回は「地球編」での学びや塾生の様子をお届けします。

CONTACT

美祢市公設塾mineto

Tel 0837-53-0311

kousetsujuku.mineto@gmail.com

地球編の授業内容

地球の奇跡の歴史や生物の進化について探求！

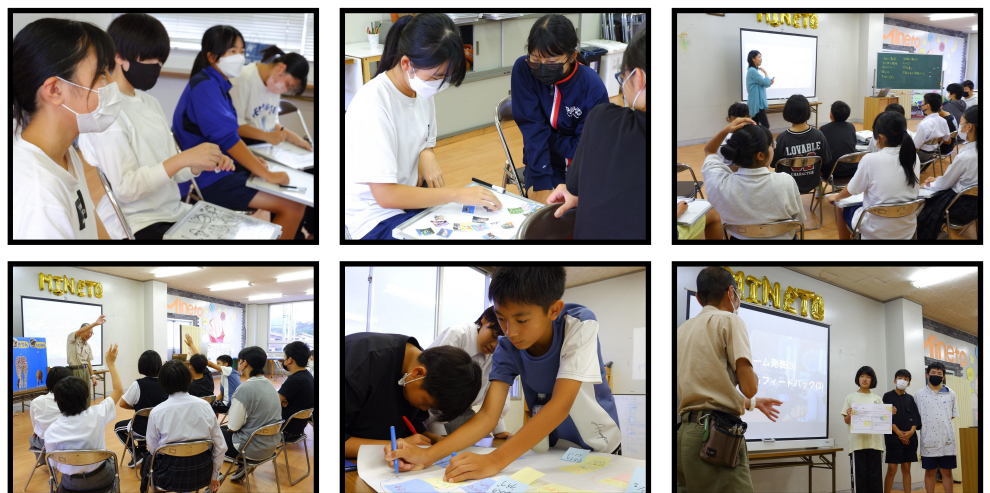
第1回授業のテーマは、「奇跡の星 地球」。普段当たり前で過ごしている地球の奇跡の歴史や、奇跡の再現をテーマに、科学について学んでいきました！

第2回授業は「生物多様性」をテーマに、チームで、「生物多様性を守るのはなぜなのか？」の議論を行いました！授業を通して、生物多様性を守るのは、自分たちの暮らしにも影響が出てくるからなのだと、生物を守ることに對しての見方が変わったようです。

第3回授業のテーマは「人間はなぜ生物界の頂点に立てたのか？」もし生物を守るために国の法律をつくるなら、生物多様性と人間の幸せの対立をどのように調整し、つくるかの議論を行いました。

“人生の達人”の回は、サファリランド広報担当の吉村慎也さんをお招きしました。サファリランドでは、60種600頭羽の動物たちを放飼しているからこそ、「動物本来の姿を近くで見て、身近に感じてほしい」「大きい・怖いなど色々な気持ちを得ることで、動物に関心を持ってほしい」とサファリランドが大切にしていることについてのお話を伺いました。

「イベントを実現させたい！」とイベントの内容をさらに磨き、再度プレゼンをしようと挑戦する塾生の姿も見られました！



地球編ラストの授業では、吉村さんからのミッション「サファリランドに100人来場するイベントを企画せよ！」に挑戦。イベントの条件は、サファリランドのコンセプトである「動物を身近に感じることができる」こと。グループで話し合いながらイベントを企画しました！

サファリランド内を周り、スタンプラリーのように動物の足跡を集める「動物の足跡サイン会」や動物の動きを真似して、走りや木登りなど色々な競技で戦う「動物マネっこ徒競走」などサファリランドのコンセプトを取り入れたユニークなイベントが生まれました！

気づき/学び

塾生が授業後に書いた感想を一部抜粋

地球は46億年前から誕生していたけれど、プラナリアや地球の危機のおかげで人類が存在していて、本当に小さな奇跡だということが驚いた。



サファリランドがしている工夫が意外と多くて、すごいなと思った。



マグロの話で、マグロがいなくなると生物のピラミッドが崩れていて、色々なことに影響することがとてもびっくりした。



サファリランドは他の動物園とは違い、動物を身近に感じられるように工夫を重ねていることを知ることができた。



人間の欲求を取るか動物の安全をどこまで守るのかのバランスが難しいと思った。特に、ヌードマウスは色々な意見があって難しかった。



イベントを考えてみて、アイデアを出したら、似ているイベントはどれなのかまとめるのが大切だとわかった。



次回のテーマ

◎次のテーマは「スポーツ編」

日頃から親しんでいるスポーツ。本来のスポーツに込められた想いや歴史を知り、スポーツの意味について探求していきます！またスポーツを題材に、社会問題についても議論していきます！

人生の達人の回では、レノファ山口FCより、講師をお呼びする予定ですので、楽しみに！

